

講義名称	児童文化A	担当教員名	櫻井 剛
科目群	専門科目 (M)		
科目区分等	保育の表現技術 (ET) 選択必修	単 位	1
対象学年次	1年・春学期	ナンバリング	CMET1339

授業のキーワード	児童文化 教材の活用 基本的な技能
授業の概要	児童文化を知り、演習を通して、子どもの遊びを豊かに展開するために必要な児童文化についての知識や技術などを学習します。これにより保育に関する基礎的スキルを修得します。
期待される学習成果 (目標)	次の1~3を学習成果とします。1. 児童文化の基本的な知識と技術を修得します。2. 児童文化に関する教材等の活用及び作成を修得します。3. 児童文化の展開のための技能を修得します。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	児童文化	児童文化について学びます。
2	対称なもの	シンメトリーを楽しむ技法を学びます。
3	変化するもの	変化を楽しむ技法を学びます。
4	視覚的な教材	視覚の効果を楽しむ技法を学びます。
5	視覚的な教材	視覚の効果を楽しむ技法を学びます。
6	教材の工夫	イメージを広げて、構想をします。
7	教材の工夫	具体例とその内容を学びます。
8	教材の工夫	イメージを広げて、工夫して表現します。
9	教材の工夫	技能と発展的方法を学びます。
10	教材の工夫	具体例とその内容、製作方法を学びます。
11	教材の工夫	イメージを広げて、工夫して表現します。
12	教材の工夫	具体例とその内容、製作方法を学びます。
13	生活の中の教材	教材を探し、特徴を学びます。
14	自然の中の教材	教材を探し、特徴を学びます。
15	自然の中の教材	材料からイメージを広げる方法を学びます。

定期試験	定期試験は実施しません。
授業時間外学習	記入の課題を行います。
評価方法	演習の課題：40%、記入の課題：15%、授業の取り組み：30%、振り返り：15%です。
使用する教科書 (必ず購入してください)	授業中にテーマに関する資料を配布します。
参考文献	授業中に参考文献を紹介します。